# 令和5年度久留米市立三潴中学校学校経営方針

## 1 学校経営の基盤

本校の学校経営は、日本国憲法・教育基本法・学校教育法等の法規、学習指導要領、並びに 福岡県・久留米市の教育施策の示すところに従い、学校、地域の実態や本校生徒の心身の発達 や特性を考慮して行う。公教育の精神に則り、地域社会や保護者の期待に応えるため、信頼を 得る学校づくりを推進する。

- (1) 「たくましく生きる力」をはぐくむため、健やかな心身の育成、確かな学び・自分づくり教育を推進するよう教職員一人一人の豊かな発想を生かし、活力に満ちた学校づくりに努める。
- (2) 生涯学習の観点に立ち、「赤ちゃんふれあい体験」の実施をはじめ、地域とともに歩む 学校づくりに努める。
- (3) 「個性の発見とよさや可能性の伸長」・「社会的資質・能力の発達」とともに、 『自己実現』を支える生徒指導に努める。

#### 2 教育目標

久留米市教育に関する大綱(令和2年3月 策定)

<基本理念>"学び"が人をつくり、"地域"が人を育み、輝く未来を創る

久留米市教育振興プラン(令和2~7年度)

<目標>ともに未来を創る「くるめっ子」の育成[つくる力・つなぐ力・つらぬく力]

≪重点≫…①学びを繋ぐ授業 ②楽しい学校 ③笑顔の先生 ④協働する学校・家庭・地域

#### <本校の教育目標>

# 「夢に挑戦し、幸せな未来を築く『みづまっ子』の育成」

【校訓】自主・協力 ≪行動目標≫ 時(を守り)・場(を整え)・礼(を正す)

○「夢に挑戦し、幸せな未来を築く」とは

生徒自らが個性の発見と良さや可能性の伸長を図りながら、多様な社会的資質・能力を 獲得し、自らの資質・能力を適切に行使して自己実現を果たそうとすること

○「みづまっ子」とは

将来、三潴で暮らす、三潴の外で暮らす、いずれの場合においても、自分が育った「ふる さと三潴」への愛着と誇りを持ち、将来への貢献を思って生きる生徒のこと

## 3 本校教育がめざす姿

#### (1) めざす学校像

- 生徒にとって通いたい学校 保護者にとって子どもを通わせたい学校
- 地域にとって信頼できる学校 教職員にとって充実感のある学校

「生徒にとって通いたい学校」とは、一人一人に存在感があり、感動体験が多くできる学校である。「保護者にとって通わせたい学校」とは、安心安全で、確かな学力が身につき、信頼できる教職員のいる学校である。「地域にとって信頼できる学校」とは、適切に情報が発信され、地域の教育力を活かせる学校である。「教職員にとって充実感のある学校」とは、自身の教師力の向上が図られる研修が充実し、子どもと笑顔で向き合える環境が整っている学校である。

### (2) めざす生徒像

【自主】 ○ 進んで工夫・研究をする生徒 ○ 自分に克ち、責任を果たす生徒

【協力】 ○ 互いに励まし合う生徒 ○ 粘り強くやり抜く生徒

## (3) めざす教職員像

- 主体的・意欲的な研修を行い、授業の中で生徒を育てる教職員
- 豊かな人間性・人権感覚を持ち、生徒との信頼関係を深める教職員
- 組織人として協働して校務を処理し、組織マネジメントに参画する教職員
- 教育公務員としての使命を自覚し、法令や規則を遵守して、不祥事防止に努める教職員

#### (4) めざす授業像

- 基礎的・基本的内容にじっくり取り組む個人思考の時間がある授業
- 既習内容を活用しながら交流する活動の場がある授業
- 自ら追求し、自分の考えを表現できる授業

## 4 教育課題及び経営課題

#### (1)教育課題

○不登校問題の予防と解消 ○学力の保障と向上 ○自尊感情及び人間関係能力の育成

#### (2) 経営課題

○授業力、生徒指導力の向上 ○学校、家庭、地域との組織的・協働的な運営の充実

### 5 本年度の重点目標

自己存在感のある安心・安全な学び舎、自己学習力が高まる授業の構築

## 6 経営の重点

- ○授業力、生徒指導力の向上 ○学校、家庭、地域との連携、協働の推進
- ○不祥事防止の徹底、法令遵守意識の醸成

## 7 具体的方策

# 重点 1 学びをつなぐ授業【主体的・対話的で深い学び】

- ○めあての設定と生徒の既習内容の実態把握に基づいた授業づくり、また、見通しを持ち、 学習を振り返り、学びを深める授業づくりを行う。
- ○「みづまスタイル」を取り入れた授業と効果的に「書く活動」を取り入れた授業づくりを 行う。
- ○Chromebook の積極的・効果的な活用を行い「個別最適化された学び」と「学びの共同化」の実現を図る(GIGA スクール構想に基づいた ICT 教育の推進)。
- ○英語科の授業において、コミュニケーション活動に関わる4技能の充実を図る。
- ○保健体育科の授業で、柔軟性・持久性・瞬発性を強化するサーキットトレーニングを行う。

# 重点2 楽しい学校【安全・安心な学び舎】

- ○「くるめアクションプラン」「福岡アクション3」に基づいた、不登校を生まない・解消 する取り組みの充実を図る。
- ○いじめアンケートによる実態把握、教育相談活動を通してのいじめ防止に関わる取り組み の充実を図る。
- ○交通ルールの遵守や防災・減災教育の充実、道徳教育や人権学習を通して「自他の生命を 尊重する」・「あらゆる差別をなくしていく」意識と態度を高める取り組みを行う。
- ○Q-U の活用やブロック活動を生かした学校行事を通して、自尊感情と帰属意識の高揚を図る。
- ○行動目標「時・場・礼」を実践することで、自ら物事を判断し、主体的に行動できる生徒 の育成と、安心して学び生活できる環境づくりを実施する。

## |重点3| 笑顔の先生【教師力の向上と子供と向き合う時間の確保】

- ○各種会議等の時間遵守と資料事前配布による効率化を図る。
- ○実践的指導力の向上をめざした校内研修の充実や全員授業研による教師力の向上を図る。
- ○勤務時間の把握とタイムマネジメントを行うような意識改革を図る。
- ○部活動のあり方の再確認により、働くことの意識改革と勤務時間の縮減を図る。

# |重点4| 協働する学校・家庭・地域【コミュニティ・スクールの推進】

- ○地域学校協議会による提言機能の活用と家庭や地域、関係機関との連携強化、および開かれた学校・信頼される学校づくりの推進を図る。
- ○三潴中学校区全体で、家庭と連携した「スローメディア運動」の充実や、SNS トラブル防止のために「ケータイ・スマホの使用ルール」の定着をめざす。
- ○自主学習ノートや「新家庭教育宣言」の活用による家庭学習定着への支援の充実を図る。